

2 高等学校

大学等進学率 54.2% で全国第 18 位

表26 高等学校卒業者の進路別推移

(単位：人、%)

各年 3月	A 卒業者 総数	B 大学等 進学者	C 専修学校 専門課程 進学者	D 専修学校 一般課程 等入学者	E 就職者	F 一時的な 仕事に 就いた者	G 左記以 外の者	H 死亡 不詳	I BCDのうち 就職してい る者(再掲)	J 大学等 進学率 B/A	K 就職率 (E+I)/A
平成17	10,509	5,311	2,258	827	1,877	70	166	—	3	50.5	17.9
18	9,955	5,115	1,853	817	1,948	44	178	—	7	51.4	19.6
19	9,942	5,324	1,763	692	2,002	44	117	—	10	53.6	20.2
20	9,320	5,091	1,454	724	1,886	43	121	1	10	54.6	20.3
21	8,986	4,867	1,408	668	1,876	47	120	—	1	54.2	20.9
男子	4,554	2,298	480	469	1,236	17	54	—	—	50.5	27.1
女子	4,432	2,569	928	199	640	30	66	—	1	58.0	14.5
公立	7,275	4,212	1,041	549	1,372	32	69	—	1	57.9	18.9
私立	1,711	655	367	119	504	15	51	—	—	38.3	29.5

注：「D 専修学校一般課程等入学者」には、公共職業能力開発施設等入学者を含む。

※16年度より項目に「一時的な仕事に就いた者」が追加された。パートやアルバイト等の臨時的な収入を目的とする仕事に就いた者の数で、就職率には含まれていない。

(1) 卒業者数

平成 21 年 3 月の高等学校卒業者数は 8,986 人で、前年より 344 人 (3.6%) 減少した。

男女別にみると、男子が 4,554 人で前年より 111 人 (2.4%) 減少、女子が 4,432 人で前年より 223 人 (4.8%) 減少した。

設置者別では、公立が 7,275 人、私立が 1,711 人となっている。

課程別では、全日制課程が 8,737 人、定時制課程が 249 人となっている。

進路別では、大学等への進学者が 4,867 人 (構成比 54.2%)、専修学校 (専門課程) への進学者が 1,408 人 (同 15.7%)、専修学校 (一般課程) 等入学者が 668 人 (同 7.4%)、就職者が 1,876 人 (同 20.9%)、一時的な仕事に就いた者 47 人 (同 0.5%)、左記以外の者が 120 人 (同 1.3%) となっている。

(表 26、統計表 111、112、113、114)

(2) 大学等進学者数

大学等への進学者数は 4,867 人 (男子 2,298 人、女子 2,569 人) で、前年より 224 人 (4.4%) 減少した。その内訳は、大学学部 4,058 人 (男子 2,194 人、女子 1,864 人)、短期大学本科 745 人 (男子 90 人、女子 655 人)、高等学校専攻科 64 人となっている。

卒業学科別では、普通科が 3,749 人 (構成比 77.0%)、農業科が 21 人 (同 0.4%)、工業科が 192 人 (同 3.9%)、商業科が 309 人 (同 6.3%)、水産科が 9 人 (同 0.2%)、家庭科

が 56 人（同 1.2%）、看護科が 37 人（同 0.8%）、福祉科が 25 人（同 0.5%）、理数科等が 234 人（同 4.8%）、総合学科が 235 人（同 4.8%）となっている。（表 27、統計表 112）

表27 大学等進学者の進学先別内訳

（単位：人）

各年 3月	大学（学部）			短大（本科）			大学・短大 の別科	高等学校 専攻科	特別支援学校 高等部専攻科	大学・短大の 通信教育部
	総数	男子	女子	総数	男子	女子				
平成17	4,110	2,371	1,739	1,116	206	910	—	82	—	3
18	4,094	2,321	1,773	934	172	762	4	81	—	2
19	4,292	2,418	1,874	954	162	792	6	71	—	1
20	4,196	2,288	1,908	820	128	692	—	73	—	2
21	4,058	2,194	1,864	745	90	655	—	64	—	—

（3）大学等進学率

大学等進学率は 54.2% で、前年より 0.4 ポイント低下し、全国第 18 位（前年第 14 位）となった。このうち、大学学部への進学率は 45.2% で前年より 0.2 ポイント上昇し、短期大学本科への進学率は 8.3% で前年より 0.5 ポイント低下した。

大学等進学率を男女別にみると、男子が 50.5%（前年 52.0%）、女子が 58.0%（前年 57.3%）で、女子の進学率が男子を上回っているが、大学学部への進学率では、男子が 48.2%（前年 49.0%）、女子が 42.1%（前年 41.0%）と、男子が女子を上回っている。

女子の進学率の内訳をみると、短期大学本科への進学率（14.8%）に対し、大学学部への進学率（42.1%）が上回っている。

卒業学科別の進学率は、普通科が 66.0%（前年 65.7%）、農業科が 10.1%（前年 18.5%）、工業科が 15.6%（前年 17.5%）、商業科が 42.6%（前年 43.0%）、水産科が 11.4%（前年 12.5%）、家庭科が 29.9%（前年 29.8%）、看護科が 97.4%（前年 100.0%）、福祉科が 51.0%（前年 53.3%）理数科等が 69.6%（前年 66.2%）、総合学科が 52.0%（前年 52.1%）となっている。（図 14、15、統計表 112）

図14 大学等進学率の推移

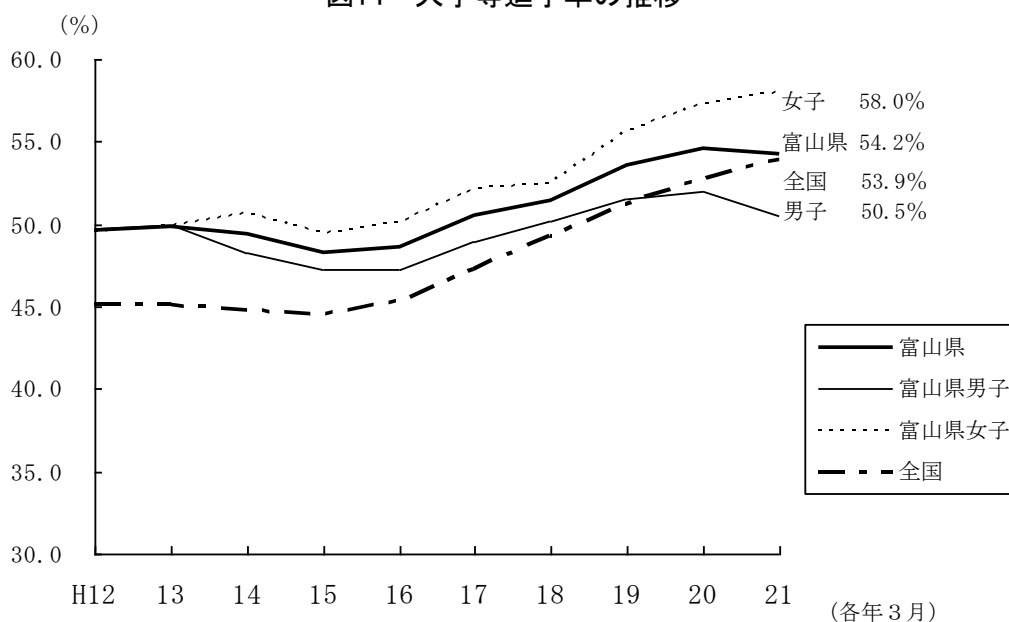
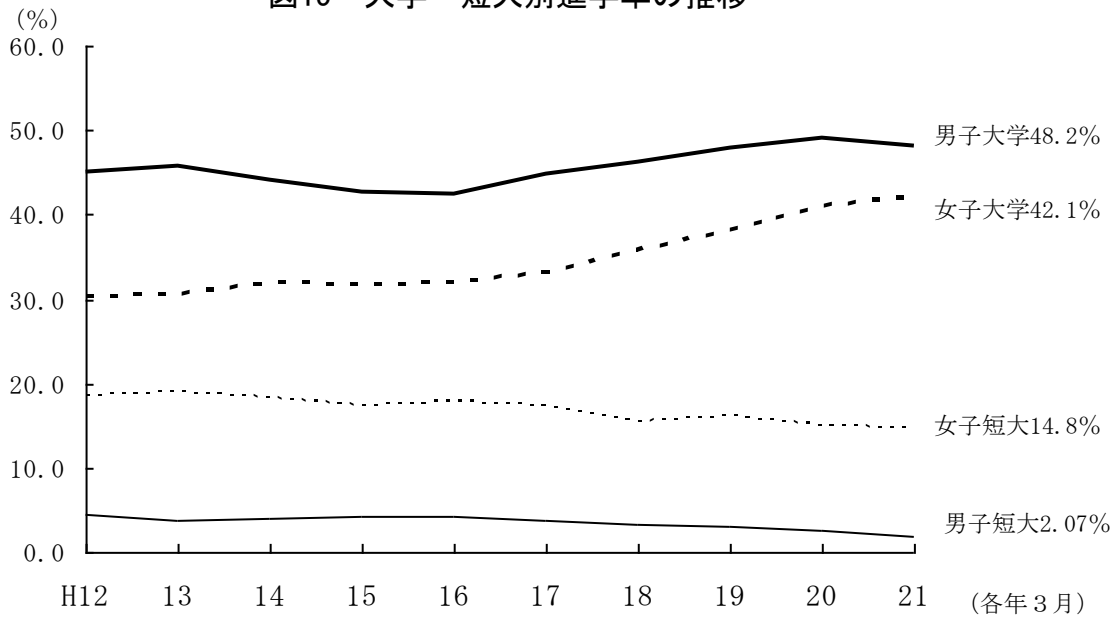


図15 大学・短大別進学率の推移



(4) 就職者総数

就職者総数（表26の「E 就職者」と「I BCDのうち就職している者（再掲）」を足し合わせた、就職者と就職進学者を含む全就職者）は1,877人で、前年より19人（1.0%）減少した。その内訳は、就職者1,876人、大学等進学者のうち就職している者1人となっている。

男女別にみると、男子が1,236人、女子が641人となっている。

産業分類別では、「製造業」が1,131人（構成比60.3%）で最も多く、次いで「卸売・小売業」が161人（同8.6%）、「建設業」が82人（同4.4%）となっている。

職業分類別では、「生産工程・労務作業員」が1,219人（構成比64.9%）で最も多く、次いで「販売従事者」が163人（同8.7%）「サービス職業従事者」が135人（同7.2%）となっている。

就職先を県内・県外別にみると、県内就職者が1,715人で、県外就職者の162人を大きく上回っている。

県外就職者の都道府県別では、石川県44人、大阪府23人、東京都22人、愛知県22人、福井県7人、新潟県7人などとなっている。

（図16、17、統計表112、116、117、118、119）

図16 就職者の産業別割合

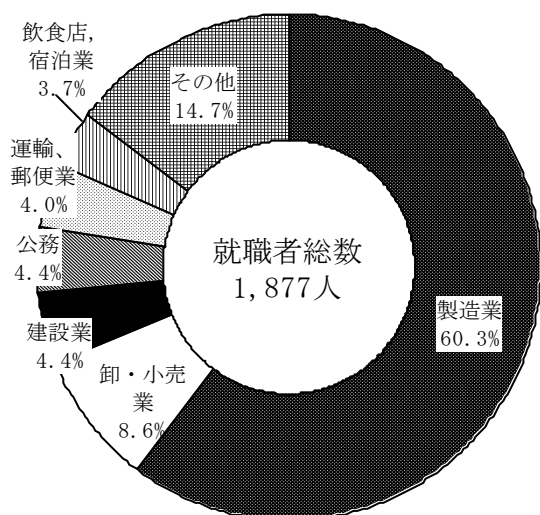
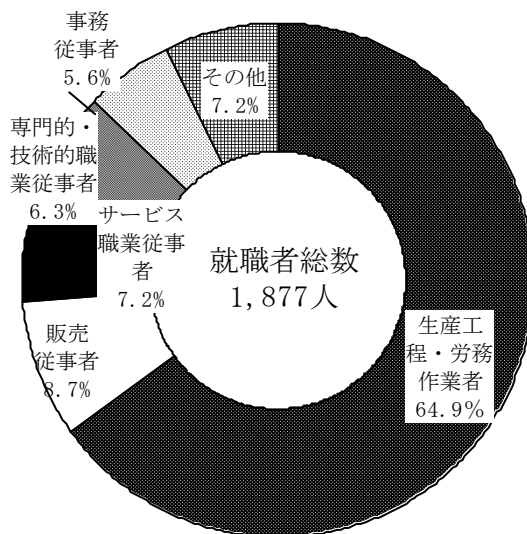


図17 就職者の職業別割合



(5) 就職率

就職率は20.9%で、前年より0.6ポイント上昇し、全国の18.2%を上回っている。

男女別にみると、男子が27.1%（前年26.3%）、女子が14.5%（前年14.4%）となっている。

県内就職率は91.4%で、前年より0.5ポイント低下し、全国第5位となっている。

(図18、統計表112、118)

図18 就職率の推移

